

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|------|--|--|--|--|--|--|--|---|------|
| | 一般講演 〈ホットイシュー〉 Withコロナの経済回復に地域資源の活用で挑戦する① 座長 桑島 修一郎 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 カーボンニュートラル時代の循環経済とイノベーション① 座長 加藤 浩 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・エコシステム形成のための人材育成・価値共創の推進① 座長 金間 大介 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 大学等における研究環境変革の現在と未来① 座長 林 和弘 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 今後求められる教育・人材育成の在り方および教育DXの方向性 座長 近藤 正幸 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 研究評価の新展開① 座長 高谷 徹 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 国家目標達成に向けた研究開発分野設定 座長 篠崎 香織 | 一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)① 座長 加納 信吾 | |
| 9:00 | 1A01 With コロナの経済回復に地域資源の活用で挑戦する ○西原一嘉(大阪電通大), 三木基実(神戸大), 大槻真一(阪南大) | 1B01 サーキュラーエコノミーにおける医療機器循環の可能性~再製造単回使用医療機器(R-SUD)に関する一考察~ ○飯野 亨, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C01 科学研究組織において研究開発成果の最大化を目指す科学コーディネーションの課題 ○小野田敬(東工大), 伊藤泰信(北陸先端大), 伊藤美帆(理研) | 1D01 研究室・研究グループ単位での大学の研究活動の把握(研究室パネル調査):調査実施の背景と概要 ○伊神正貫, 松本久仁, 山下 泉(NISTEP) | 1E01 教育DXへの鍵「内省の共有」~わかりやすいプロジェクト(国会事故調編)の事例から~ ○石橋 哲(東京理科大) | 1F01 政策実装型研究開発に求められる要件に関する研究 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大) | 1G01 AIエコシステムの進化のダイナミックス ○高橋 浩(B-frontier研究所) | 1H01 ポストコロナを見据えた中小企業が取り組むべき経営課題 ○山崎宏之(合同会社山崎宏之事務所) | 9:00 |
| 9:20 | 1A02 少水量で稼働する防災対応型の水力外灯、水力行灯の開発 ○山田忠幸, 山田健雄(山田技研) | 1B02 サーキュラーエコノミーにおける衣産業の変容と多様化~循環経済とアパレル産業との関係に関する一考察~ ○友滝勇氣, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C02 デザイン思考を活用した探究型の起業家教育~オンライン用カリキュラム開発の事例 ○ヤング吉原麻里子(スタンフォード大) | 1D02 研究室パネル調査から見える我が国の大学の研究活動の組織構造的な特徴 ○山下 泉, 松本久仁子, 伊神正貫(NISTEP) | 1E02 教育のイノベーションに関する一考察(9) “教育DX” ○小粥幹夫(ひとつなぎの会) | 1F02 研究開発プログラムの「必要性」のエビデンスによる明確化 ○林 隆之(政研大), 川島浩誉(電通コンサルティング), 七丈直弘(一橋大) | 1G02 萌芽的科学技术に関するELSI/RRIアセスメントのアプローチ構築 ○標葉隆馬(阪大) | 1H02 中小企業にみる両利きの経営と持続成長メカニズム ○山口光男(福井大) | 9:20 |
| 9:40 | 1A03 COVID-19からの経済回復を目指す産学官連携~京都府北部地域および大阪府立大学での事例~ ○井端雅一(大阪府立大) | 1B03 サーキュラーエコノミーにおけるオフィス機器・什器~循環経済の観点から見た一考察~ ○宮本聡治, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 福井理恵(産学連携推進機構) | 1C03 エフェクチュエーションに基づくイノベーション教育プログラムの効果に関する試行的考察 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大), 樋原伸彦(早大), 島岡未来子(早大/神奈川県立保健福祉大), 進藤光太(早大) | 1D03 研究室パネル調査から見える我が国の大学の研究活動の国際化の状況 ○松本久仁子, 山下泉, 伊神正貫(NISTEP) | 1E03 医療系人材育成における多様性からのイノベーション創出 ○内海 潤, 山口太郎(京大「医学領域」産学連携推進機構), 服部華代(京大医学部付属病院iACT) | 1F03 CSTIによる「施策の総合的な評価」の開始 ○上野裕子(三菱UFJリサーチ&コンサルティング) | 1G03 戦略策定においてバックキャストिंग志向が主流となる経過と要因 ○奥和田久美(北陸先端大) | 1H03 境界連結者のネットワーク特性が部門内知識移転に与える影響 ○真保智行(関東学院大), 中内基博(青山学院大) | 9:40 |

10月30日(土)10:00~10:40

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|--|--|--|---|---|--|-------------------|---|-------|
| 10:00 | 1A04 大阪の地域産業資源の共同研究と地域経済牽引事業の推進 ○和泉康夫(新日本テック) | 1B04 資源循環立国と静脈産業技術開発 ○妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C04 創造プロセスにおけるアイデアの即興的な発展と体験想起 ○竹田陽子, 妹尾大(都立大) | 1D04 小規模で教育を重視する大学における研究費申請を通じた研究活性化についての検討 ○岡本拓士(ハロモナス) | 1E04 今後求められる教育・人材育成の在り方に関する一考察—欧州連合(EU)における最近の検討状況や取組動向を主な事例として— ○野呂高樹(未来工研) | 1F04 ロジックモデル再考～研究開発プログラムに適したロジックモデルの在り方 ○安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工研), 林隆之(政研大) | 1G04 討論 | 1H04 生産財メーカーの製品開発における「営業」の役割についての考察 ○松本博之(東京理科大) | 10:00 |
| 10:20 | 1A05 討論 | 1B05 討論 | 1C05 討論 | 1D05 討論 | 1E05 討論 | 1F05 討論 | | 1H05 「製造業における大企業新事業専門組織のパラドクス」～出島専門組織なのに、なぜ新事業が成功しにくいのか～ ○森田博(コニカミノルタ/東京理科大), 加藤晃(東京理科大) | 10:20 |

10:40

10:40

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|---|--|--|--|--|---|--|--|-------|
| | 一般講演 〈ホットイシュー〉 Withコロナの経済回復に地域資源の活用で挑戦する② 座長 大槻 眞一 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 カーボンニュートラル時代の循環経済とイノベーション② 座長 安藤 二香 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 イノベーション・エコシステム形成のための人材育成・価値共創の推進② 座長 黒河 昭雄 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 大学等における研究環境変革の現在と未来② 座長 伊神 正貴 | 一般講演 知的財産① 座長 松本 久仁子 | 一般講演 〈ホットイシュー〉 研究評価の新展開② 座長 林 隆之 | 一般講演 イノベーション・起業① 座長 奥和田 久美 | 一般講演 産官学連携・地域① ／人材① 座長 標葉 隆馬 | |
| 10:50 | 1A06 バブル崩壊から事業転換、支えたのは新卒社員だった ○堂上勝己(梅南鋼材) | 1B06 サーキュラーエコノミーの含意を整理する～循環経済の概念群に関する一考察～ ○妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C06 産学連携とスタートアップ・エコシステムに関する先行研究レビュー ○金間大介(金沢大) | 1D06 国立研究所に求められる研究DXの方向 ○市川 類(一橋大) | 1E06 国際特許創出から見たグローバル・イノベーション・ネットワーク:日本企業のタイ拠点における事例 ○近藤正幸(開志専門職大) | 1F06 第6期科学技術・イノベーション基本計画で意図された研究評価の特徴と課題 ○高谷 徹(三菱総研) | 1G06 「アクセラレーター支援効果の限定性～参加時期・研究開発型の影響～」 ○山口太郎, 岩田健吾(京大), 相山泰生(相山女学園大) | 1H06 地域未来牽引企業の都道府県別定量比較分析 ○細矢 淳(早大), 鈴木勝博(桜美林大) | 10:50 |
| 11:10 | 1A07 創業112年の老舗圧力計メーカーの挑戦、地域創生とイノベーション ○木幡 巖(木幡計器製作所) | 1B07 サーキュラーエコノミーにおける“ロッカー”の可能性～循環経済における“一時収納機能”への一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C07 文理融合が目指す価値創造「複素価値」の考え方 ○桑島修一郎(京大) | 1D07 オープンサイエンス政策の広がり第6期科学技術・イノベーション基本計画 ○林 和弘(NISTEP) | 1E07 国際特許創出から見たグローバル・イノベーション・ネットワーク:ドイツ企業のタイ拠点における事例 ○近藤正幸(開志専門職大) | 1F07 グラントメトリクスを用いた先端医療の技術動向分析 ○加納信吾(東大) | 1G07 システム統合による顧客価値の共創—医療用映像システムの事例に基づく概念化の試み ○篠崎香織(実践女子大), 永田晃也(九大) | 1H07 研究開発を実施する企業における組織連携活動の分析 ○矢口雅英, 富澤宏之(NISTEP) | 11:10 |
| 11:30 | 1A08 中小製造業におけるDXリーニスタートの支援 ○中西啓文(チトセ工業) | 1B08 サーキュラーエコノミーにおける貨客混載の可能性～循環経済における物流に関する一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 1C08 リモートワーク環境下でのイノベーション人材育成に関するレビュー ○伊倉康太(一橋大) | 1D08 研究開発リソースシェアリングサービスの現状と展望 ○古谷優貴(Co-LABO MAKER/東北大) | 1E08 アジア地域の医薬品特許の保護に関する研究 ○加藤 浩(日大) | 1F08 公的研究機関のアウトカム評価 ○中村 修(岡山県工業技術センター/産総研), 小林直人(日本学術振興会ロンドン研究連絡センター) | 1G08 Nordic Innovationにおけるスケールアップに関する取組の一考察 ○野呂高樹(未来工研) | 1H08 第6期科学技術・イノベーション基本計画における地域科学技術イノベーション政策の新たな展開に関する考察 ○岡本信司(文科省) | 11:30 |

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|------|--|--|--|--|---|--|---|---|------|
| | 一般講演 〈ホット 이슈〉 Withコロナの経済回復に地域資源の活用で挑戦する③ 座長 三木基実 | 一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)① 座長 清家彰敏 | 一般講演 〈ホット 이슈〉 イノベーション・エコシステム形成のための人材育成・価値共創の推進③ 座長 田中和哉 | 一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)② 座長 藤 祐 司 | 一般講演 技術経営(教育・育成) 座長 齋藤 経史 | 一般講演 分析と評価① 座長 磯部 靖博 | 一般講演 研究・イノベーション政策① 座長 富澤 宏之 | 一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)② 座長 谷 治 和文 | |
| 9:00 | 2A01 第二次湖南省地域自然エネルギー地域活性化戦略プラン～湖南省版シュタットベルケ構想の実現～ ○池本未和(滋賀県湖南省環境経済部) | 2B01 CASE時代に自動車部品サプライヤが考える新たな価値の考察 ○山本和秀(東京理科大/日清紡プレーキ), 若林秀樹(東京理科大) | 2C01 国内外のライフサイエンスエコシステムにおけるイノベーション推進施策 ○日比野はるか, 仙石慎太郎(東工大) | 2D01 医療機器規制がAIベース医療機器の開発に与える影響の国際比較 ○有馬宏和, 加納信吾(東大) | 2E01 コロナ禍でのハイブリッド講義～理科大MOTの取り組み紹介 ○若林秀樹, 中山裕香子, 石橋 哲, 東京理科大学大学院経営学研究科技術経営専攻事務室(東京理科大) | 2F01 科学技術に関する国民意識調査—新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について— ○細坪護挙(NISTEP), 加納圭(滋賀大), 星野利彦(NISTEP) | 2G01 科学技術イノベーション政策のインパクトをどう測るか～英国UKRIのプロジェクト成果公開データ分析からの示唆～ ○岡村麻子, 小柴等(NISTEP), 村木志穂(文科省) | 2H01 “代替食品”の分類群の提案 ○光永 均, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 9:00 |
| 9:20 | 2A02 地域の太陽光発電、水力発電などを活かした農業、それに付随したAI、IoTなどの構築 ○柴田政明(エイワット) | 2B02 ECサイトと海外企業の狭み撃ちにあう専門商社の生き残り戦略 ○新倉 周(東京理科大/日本電計), 若林秀樹(東京理科大) | 2C02 脳の健康を測定・評価する研究プラットフォームの構築 ○遠山陽介(ベスパラ), 岡本摩耶(日本薬理評価機構), 山川義徳(ブレインインパクト/神戸大/東工大/京大) | 2D02 日本における希少疾病用医薬品のライフサイクルマネジメント ○早乙女周子, 関清, 鈴木裕史, 阿部誠二(京大) | 2E02 中高年IT技術者の成長とキャリア・レジリエンスについての考察 ○玉井慎一, 内平直志(北陸先端大) | 2F02 オントロジー工学に基づく、ものづくり職人の共通概念分析 ○桑原賢司, 古川柳蔵(東京都市大) | 2G02 EBPMと統計的因果探索・数理モデルの活用 ○高山正行, 小柴等(NISTEP), 前田高志ニコラス(NISTEP/理研/東大), 三内顕義(NISTEP/理研), 清水昌平(NISTEP/理研/滋賀大), 星野利彦(NISTEP) | 2H02 農業における“サービス”の可能性～次世代農業における新ビジネスに関する一考察～ ○岩井綾子, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 9:20 |

10月31日(日)9:40~10:40

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|--|--|---|---|---|--|---|--|-------|
| 9:40 | 2A03 With/Postコロナ時代に産学連携で地域振興—兵庫県立大学の取組— ○長野寛之(兵庫県立大) | 2B03 PMIにおける異文化企業間のシナジーを創出する組織戦略 ○佐久間昭宏(東京理科大/CKD日電装), 若林秀樹(東京理科大) | 2C03 大学発科学技術シーズの起業化過程に関する研究 ○小関珠音(大阪市立大) | 2D03 COVID-19パンデミックが製品開発プロセス・成果に与えた影響:業務継続計画の有効性を中心に ○濱岡 豊(慶大) | 2E03 医療機器企業のイノベーション人財育成における社内教育観点での課題 ○水野 隆, 林田英樹(東京農工大) | 2F03 多様な学習による新たな研究動向手法の試行 ○黒木優太郎(NISTEP) | 2G03 統計的因果探索アルゴリズム”LiNGAM”を用いた若手研究者支援政策に関する研究 ○高山正行, 小柴等(NISTEP), 前田高志ニコラス(NISTEP/理研/東大), 三内顕義(NISTEP/理研), 清水昌平(NISTEP/理研/滋賀大), 星野利彦(NISTEP) | 2H03 アドビPDF事業のビジネスモデルの変遷—レイヤー論から見た一考察— ○宮本聡治, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 福井理恵(産学連携推進機構) | 9:40 |
| 10:00 | 2A04 大阪エリアにおける連携モデルの実践と将来への期待 ○中許昌美(大阪工研協会/もと大阪技術研), 高田耕平(高田プランニング/もと大阪技術研) | 2B04 スマイルカーブの底辺から脱するためのバリューチェーンチャンネル改革—目の丸ニッチ半導体企業のケーススタディ— ○橋本武幸(東京理科大/新日本無線), 若林秀樹(東京理科大) | 2C04 学生の発明帰属に関する国際比較研究 ○加納信吾(東大) | 2D04 新規医薬品モデリティとしてのウイルスベクター遺伝子治療の研究開発戦略 ○西田 優, 仙石慎太郎(東工大) | 2E04 国内年金を持続可能な運用へ導く「金融教育」 ○大竹陽介(東京理科大) | 2F04 ビジネスエコシステム研究の方法論に関する試論 ○高橋宏和(東京都立大/日本アイ・ビー・エム) | 2G04 オープンサイエンスが研究活動へ与える影響(National Forest Inventoryの事例) ○沼尻保奈美, 林隆之(政研大) | 2H04 嗜好品ビジネスにおける制度や社会文化への対処—問題学および産業パラダイム論からの考察— ○藤井俊平, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構) | 10:00 |
| 10:20 | 2A05 討論 | 2B05 アパレル産業循環経済転換のためのIoTによる新たなエコシステムの提案 ○堀野哲生, 若林秀樹, 井上悟志(東京理科大) | 2C05 討論 | 2D05 非量産型業種における研究開発投資の多角化と効率性 ○宮澤俊憲(東京成徳大) | 2E05 経営理念の浸透を促進するリーダーの役割と従業員の行動変容 ○新谷直子, 金間大介(金沢大) | 2F05 ホットペーパーの検討 ○山下泰弘, 吉田秀紀(JST) | 2G05 キャリア初期において高被引用論文の筆頭著者となった研究者の分析 ○隅藏康一(政研大), 林 元輝, 佐々木凌太郎, 牧兼充(早大) | 2H05 RFID自動認識技術による外食産業の経営効率化に関する研究 ○譚 衛(東京理科大) | 10:20 |

10:40

10:40

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|--|---|---|---|---|---|---|---|-------|
| | <p>一般講演 〈ホット 이슈〉 Withコロナの経済回復に地域資源の活用で挑戦する④</p> <p>座長 野呂高樹</p> | <p>一般講演 〈ホット 이슈〉 カーボンニュートラル時代の循環経済とイノベーション③</p> <p>座長 永田晃也</p> | <p>一般講演 〈ホット 이슈〉 イノベーション・エコシステム形成のための人材育成・価値共創の推進④</p> <p>座長 小関珠音</p> | <p>一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)③</p> <p>座長 濱岡豊</p> | <p>一般講演 知的財産②</p> <p>座長 早乙女周子</p> | <p>一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)④</p> <p>座長 開本亮</p> | <p>一般講演 研究・イノベーション政策②</p> <p>座長 岡村麻子</p> | <p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)③</p> <p>座長 馬場敏幸</p> | |
| 10:50 | <p>2A06 コロナ禍を乗り越える企業間と地域コラボレーション商品の開発 ○樋口元信(山口油屋福太郎)</p> | <p>2B06 カーボンニュートラルに向けた日本モデルのデジタル覚醒—アマゾンに倣うESG指向のステークホルダー資本主義 ○渡辺千仞, 藤 祐司(東工大)</p> | <p>2C06 技術移転者の人材育成 東京大学TL0における事例 ○松橋俊彦(情報通信研究機構), 高田仁(九大), 中川功一(やさしいビジネスラボ), 加藤浩介, 松行輝昌(阪大)</p> | <p>2D06 ラグード分野における新規事業開発の組織戦略 ○林田英樹(東京農工), 廣末雅之(BASF SE)</p> | <p>2E06 適合性評価制度の歩みと現状 ○坂元耕三, 橋本秀和, 福永陽子(製品評価技術基盤機構)</p> | <p>2F06 「目利き」を価値転換の函数系として再定義—アートからサイエンスへ— ○若林秀樹(東京理科大)</p> | <p>2G06 「ミッション指向型イノベーション政策」を支える制度的・社会的条件: 質問紙調査によるフィンランド「イノベーションの公共調達」実証分析 ○徳丸宜穂(名古屋工大)</p> | <p>2H06 社会システムの構造がイノベーションの普及プロセスに及ぼす影響—金属AM(Additive Manufacturing)技術における事例研究— ○辻 大輔, 内平直志(北陸先端大)</p> | 10:50 |
| 11:10 | <p>2A07 セミ・オープンイノベーションによる地域中小企業の創発的新規事業の促進 ○板谷和彦(香川大)</p> | <p>2B07 カーボンニュートラルに向けた日本モデルのデジタル覚醒—日本モデルの構造的比較劣位・潜在的比較優位 ○藤 祐司, 渡辺千仞(東工大)</p> | <p>2C07 国内外の技術系スタートアップを中心としたイノベーション・エコシステムの比較事例研究 ○田中和哉(東大/政研大), 松尾 豊(東大)</p> | <p>2D07 資本市場と地域要因—東京プレミアムの存在 ○山口智弘(東京国際大)</p> | <p>2E07 SDGSと知的財産権 ○谷治和文(成城大)</p> | <p>2F07 金融アプローチによる製造業研究開発プロセスの評価 ○手塚洋二郎, 若林秀樹(東京理科大)</p> | <p>2G07 再生可能エネルギーの取り組みを巡って—過去・現在・未来— ○本庄孝子(元産総研)</p> | <p>2H07 社会的責任のある市場の黎明期における業界レベルでの構造的な両利き経営 ○小宮山知成(一橋大)</p> | 11:10 |
| 11:30 | <p>2A08 企業のイノベーション活動に対するCOVID-19の影響に関する実証研究 ○金間大介(金沢大)</p> | <p>2B08 日本の機能性化学産業は、技術力で勝ち続けられるのか ○赤堀陽介, Robert Alan Feldman(東京理科大)</p> | <p>2C08 地方国立大学を例とした研究設備の動向分析—RXに向けて— ○永野幸生, 森加奈恵, 徳山由佳(佐賀大)</p> | <p>2D08 会計事務所による経営支援の未来—会計ソフトベンダーが取り組むべき課題の考察— ○本橋隆史(東京理科大)</p> | <p>2E08 特許データを用いた知的財産マネジメント評価の指標化評価 ○吉田一成, 長谷川光一, 新田奎次郎(大阪工大)</p> | <p>2F08 15年のデータ分析で判明したM&Aの新たな真実とは ○海山久儀(東京理科大/みずほ証券), 若林秀樹(東京理科大)</p> | <p>2G08 新規材料研究の変遷には何が影響するのか: グラフェンに関する研究の変遷 ○坂本優莉, 吉岡(小林)徹, 江藤学(一橋大)</p> | <p>2H08 創業ベンチャーにおける知的財産戦略と事業開発に関する分析研究 ○渡部 玄, 林田英樹(東京農工大)</p> | 11:30 |

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|---|--|--|---|--|--|--|--|-------|
| | 一般講演 研究・イノベーション政策③ 座長 山下泰弘 | 一般講演 産官学連携・地域② 座長 板谷和彦 | 一般講演 国際(競争と協調) 座長 小林俊哉 | 一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)⑤ 座長 鈴木勝博 | 一般講演 知的財産③ 座長 林聖子 | 一般講演 分析と評価② 座長 林裕子 | 一般講演 研究・イノベーション政策④ 座長 藤原孝男 | 一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 氏田壮一郎 | |
| 13:30 | 2A15 フランスにおける大学と公的研究機関の融合等10の実験大学 ○八木岡しおり (JST) | 2B15 地域イノベーション・ネットワークにおける境界固定化の畏 ○永田晃也 (九大) | 2C15 米国の科学技術・イノベーション政策の課題と展望—バイデン政権の政策の歴史的な位置づけ ○遠藤 悟 (日本学術振興会) | 2D15 コンピテンシートラップ克服に向けた研究評価の組織革新 ○馬場靖憲 (麗澤大), 柴田友厚 (学習院大) | 2E15 COVID-19パンデミック下における新型コロナウイルス感染症治療薬特許の分析 ○三森八重子 (阪大) | 2F15 大学研究者の研究資金と論文生産性に関するマイクロデータによる試行的分析 ○富澤宏之 (NISTEP) | 2G15 テキストマイニングを用いた科学技術・イノベーション基本計画の分析 ○山口佳和 (千葉工大) | 2H15 本物体験に注目した顧客価値の創出過程の探求：国産紅茶を事例として ○高野里紗, 金間大介 (金沢大) | 13:30 |
| 13:50 | 2A16 諸外国におけるResearch Integrity推進に関する政策比較と課題分析 ○鎌田武仁 (上智大) | 2B16 第4のらせんが主導する地域イノベーション～日本酒開発の事例分析～ ○要田徳子 (経産省), 桑嶋健一 (東大) | 2C16 遺伝子塩基配列に代表されるデジタル配列情報(DSI)に関する国際議論の分析 ○鈴木睦昭 (国立遺伝学研) | 2D16 長期ナショナルプロジェクトにおけるアウトカム発現につなげるためのマネジメントに関する一考察 ○上坂 真, 須永吉彦, 和泉茂一, 山本航介, 木下理子 (NEDO) | 2E16 特許権担保融資に際してのハイブリッド型審査分析 ○亀谷祥治 (対外経済貿易大) | 2F16 科研費により得た研究成果における高被引用文献掲載時期と事業開始時からの経過時間との関係性 ○磯部靖博 (東工大) | 2G16 公益と利益の両利き時代のR&D政策と戦略の検証と提言 ○若林秀樹 (東京理科大) | 2H16 地域資源の技術を用いて、地域経済を活性化するための知的財産戦略に関する調査研究 ○生越由美 (東京理科大) | 13:50 |
| 14:10 | 2A17 挑戦性志向の研究プロジェクトの中長期的帰結：インタビュー調査からの考察 ○福本江利子 (広島大) | 2B17 組織的産学共同研究の制度化に関する研究 ○西尾好司 (文教大) | 2C17 研究開発活動と国際M&A ○鈴木真也 (武蔵大/NISTEP), 乾 友彦 (学習院大), 池田雄哉 (NISTEP) | 2D17 自動車産業におけるモデルベース開発(MBD)のイノベーション—どのような知識共有をすべきなのか— ○加藤敦宣 (成城大) | 2E17 特許法侵害罰則規改正が特許権の価値に及ぼす影響 ○竹谷昌敏 (一橋大) | 2F17 AIクロスマップによる戦略的産学連携の試み(4) — 科研費審査分類による3D化 — ○開本 亮 (大阪工大), 難波英嗣 (中央大) | 2G17 新時代の半導体政策の評価～サプライチェーン改革の中で ○若林秀樹 (東京理科大) | 2H17 ブラジル地場プレーヤーによる金型産業集積地の比較分析：欧州からの移民によって成立したジョインヴィレとカシアス・ド・スル ○馬場敏幸 (法政大) | 14:10 |

10月31日(日)14:30~15:10

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|---|--|---|---|--|--|---|--|-------|
| 14:30 | 2A18 科学技術基本政策文書検索システムを用いた政策文書の試行的分析 ○岸本晃彦, 富澤宏之 (NISTEP) | 2B18 起業家精神と企業経営観点から見た地方におけるMaaSの社会実装の加速 ○古川純平 (東京理科大/沖電気工業), 若林秀樹, 井上悟志 (東京理科大) | 2C18 日系多国籍企業におけるグローバル・イノベーションに関する分析 ○安田英土 (江戸川大) | 2D18 CASEによる自動車産業の構造転換と自動車メーカーの経営戦略 ○中村吉明 (専修大) | 2E18 100年後の特許の存在意義に関する研究～exclusive rightsから inclusive innovation tool へ～ ○奥田武夫, 加藤晃 (東京理科大) | 2F18 AIクロスマップによる戦略的産学連携の試み(5)ー関西圏大学論文データベース構想ー ○開本 亮 (大阪工大), 難波英嗣 (中央大) | 2G18 会計制度が国際競争力とイノベーションに及ぼす影響～GAFA育成になった戦略的会計基準 ○若林秀樹 (東京理科大) | 2H18 SDGs・デジタル時代における、需要の特性やニーズに応じた電力供給のあり方についての考察 ○満保智之 (東京理科大) | 14:30 |
| 14:50 | 2A19 第6期基本計画と大学 ○磯谷桂介 (中部大) | 2B19 Society 5.0における地域資源と地域創生に関する一考察 ○谷口邦彦 (関西産業活性協議会) | 2C19 人財力・先見性と社会イノベーションで世界に羽ばたく“小さな北欧の大国”フィンランドの挑戦 ○斎藤尚樹 (内閣府経済社会総合研) | 2D19 内から外へのデザインプロセスに関する一考察 ○仙波真二 (近畿大), 小関珠音 (大阪市立大) | 2E19 特許の早期権利化の動向と企業業績との関係 ○正井純子 (中国塗料) | 2F19 arXiv, bioRxivに掲載されたプレプリントの分析 ○林 和弘, 小柴等 (NISTEP) | 2G19 科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律に基づく基金の設置状況と中長期目標における位置づけについて ○井上悟志, 若林秀樹 (東京理科大) | 2H19 総合商社はイノベーションを起こせるか～総合商社によるイノベーションの発生論理～ ○息えりか (東京理科大) | 14:50 |

15:10

15:10

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|--|--|--|---|--|---|--|--|-------|
| | 一般講演 人材② 座長 遠藤 悟 | 一般講演 産官学連携・地域③ 座長 鈴木睦昭 | 一般講演 科学と社会 座長 斎藤尚樹 | 一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)⑥ 座長 馬場靖憲 | 一般講演 イノベーション・起業② 座長 西尾好司 | 一般講演 技術経営(戦略・R&D マネジメント)⑦ 座長 隅蔵康一 | 一般講演 研究・イノベーション政 策⑤ 座長 鈴木真也 | 一般講演 技術経営(事例・ビジ ネスモデル・事業化) ⑤ 座長 中村吉明 | |
| 15:20 | 2A20 製造業における働き がいと労働生産性を 計測するための新た な指標開発に関する 研究 ○金間大介(金沢 大) | 2B20 研究者へのアンケー ト調査からみる我が 国の大学の研究活動 における企業との関 わり方の現状 ○松本久仁子 (NISTEP) | 2C20 新型コロナウイルス 感染症に関する情報 源の信頼度の国際比 較：試行的な分析 ○神田由美子, 伊神 正貴(NISTEP) | 2D20 柔よく剛を制す～電 子部品業界チャレン ジャー企業の逆転戦 略～ ○森戸健太郎, 若林 秀樹(東京理科大) | 2E20 宇宙ビジネスのアン トプレナー・エコ システムの形成に関 する一考察～大分県 のスペースポートを 事例として～ ○堤 英貴, 小関珠 音(大阪市立大) | 2F20 Scientometric Analyses of AI technologies to support Elderly Independent Living for Value Creation Fei Yuan (Beijing Univ. of Technology) , ○Kumiko Miyazaki, Santiago Ruiz-Navas (Ritsumeikan Asia Pacific Univ.) | 2G20 医療領域におけるイ ノベーションの医療 と非医療の明確化 ○櫻井 俊, 加納信 吾(東大) | 2H20 多様な知識を最適結 合させる仕組みを知 識フリクションネッ トワークモデルから 解明～新製品開発組 織の現場体験より～ ○遠嶋俊夫, 若林秀 樹(東京理科大) | 15:20 |
| 15:40 | 2A21 新型コロナウイルス 流行の研究活動への 影響等に関する調査 (JGRADウェブアン ケート) ○齋藤経史, 星野利 彦(NISTEP), 梅川 通久(東京工科 大), 齋藤貴浩(阪 大) | 2B21 大学の研究と教育が 地域にもたらすイノ ベーション創出の事 例研究 ○中村聰之(東京理 科大) | 2C21 英国の新型コロナウ イルス感染症対策に おける専門知の活用 と課題—SPI-B(行 動科学チーム)に着 目して— ○端 希子(東大) | 2D21 STAMP/STPAを用いた 船用機器事業のリス クアセスメント ○樋口穰司(東京理 科大/日本無線), 若林秀樹(東京理科 大) | 2E21 シニア・スターバイ オ企業のデスバレー 下での研究開発投資 について ○藤原孝男(豊橋技 科大) | 2F21 Identifying applications emerging from the knowledge convergence of big data and broadcasting; the case of NHK and BBC ○Kumiko Miyazaki, Santiago Ruiz-Navas (Ritsumeikan Asia Pacific Univ.) | 2G21 組み合わせ製品の制度 設計における課題の 分析～空飛ぶクルマ と医療製品の比較か ら～ ○富永俊輔, 加納信 吾(東大) | 2H21 GAFAM/BATと日本企 業を分けたもの～ DAAE構想とQCD思想 の比較 ○若林秀樹(東京理 科大), 丹下 大 (SHIFT) | 15:40 |

10月31日(日)16:00~17:00

| | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 | H会場 | |
|-------|---|--|--|---|---|--|--|--|-------|
| 16:00 | <p>2A22 新型コロナウイルス感染症対応が研究生産性に与える影響等に関する調査 (JGRADウェブアンケート) ○齋藤経史, 星野利彦 (NISTEP), 浜岡一弘 (山梨大)</p> | <p>2B22 研究者の産学間知識交換ネットワーク ○村上由紀子 (早大)</p> | <p>2C22 COVID-19をめぐる科学的助言の国際比較 ○榎 孝浩 (国立国会図書館)</p> | <p>2D22 音の広がり可視化により、ポスト団塊世代に高級音響の世界観を継承するレストア市場提案 ○平野健太郎, 若林秀樹 (東京理科大)</p> | <p>2E22 バンガロールのAI応用型バイオベンチャーについて ○藤原孝男 (豊橋技科大)</p> | <p>2F22 研究開発活動におけるマネジement手法と成果の分析 ○氏田壮一郎, 富澤宏之, 高山 大 (NISTEP)</p> | <p>2G22 先端医療技術の水平ガバナンス形成における境界組織の役割 ○林 裕子 (山口大), 加納信吾 (東大)</p> | <p>2H22 日本の大企業とベンチャー企業との連携に関する一考察 ○阿部陽介, 林田英樹 (東京農工大)</p> | 16:00 |
| 16:20 | <p>2A23 ESG投資環境下での設備設計者の価値 ○平川仁士, 日戸浩之 (東京理科大)</p> | <p>2B23 共同研究講座15年・協働研究所10年での活動の展開(1)～企業から見たメリット、学術的成果及び知財～ ○秦 茂則 (阪大)</p> | <p>2C23 ELSIの観点から見た第11回科学技術予測調査結果の特徴 ○小林俊哉 (九大)</p> | <p>2D23 業界構造変化にレジリエントな企業生存モデル～台湾から学び、光学事業をケースに～ ○立山忠生, 若林秀樹 (東京理科大)</p> | <p>2E23 中小企業における各種イノベーションの創出とその推進要因 ○鈴木勝博 (桜美林大)</p> | <p>2F23 企業の事業戦略の変化に伴う研究者の専門性の変化 ○松田幸彦, 鈴木潤 (政研大)</p> | <p>2G23 血液透析患者のセルフマネジメントの実態と関連要因 ○波多野寛之, 林田英樹 (東京農工大)</p> | <p>2H23 コロナ禍でも中小企業と多数の新製品を開発した堀切川モデルの機能 ○林 聖子 (亜細亜大)</p> | 16:20 |
| 16:40 | | <p>2B24 共同研究講座15年・協働研究所10年での活動の展開(2)～Hitz協働研究所の事例および産学連携研究会活動の報告～ ○中澤慶久 (阪大/徳島大), 鈴木伸昭 (阪大/日立造船), 田中敏嗣 (阪大)</p> | <p>2C24 発表中止</p> | <p>2D24 再成長型MB0のメタモルフオーゼ戦略について ○三上奈央樹, 若林秀樹 (東京理科大)</p> | | <p>2F24 探索型イノベーションを促す組織マネジメント:「研究開発マネジメントに関する実態調査」に基づく分析 ○羽田尚子 (中央大), 小野有人 (NISTEP/中央大)</p> | <p>2G24 Society 5.0実現に向けた研究開発投資の資金循環の在り方 ○飯島玲生 (エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所/名古屋大), 鈴木和泉 (筑波大/JST), 小林由幸 (筑波大), 赤池伸一 (内閣府)</p> | <p>2H24 ブロックチェーン技術のHCMアプリケーションへの応用の可能性についての考察 ○岩本 隆 (慶大), 福井啓介, 塚本邦亜基, 蔡宣倫 (EdMuse)</p> | 16:40 |

17:00

17:00